令和８年度
町民の重要度・満足度調査
結果報告書

令和８年１１月

玉村町企画課

目　次

Ⅰ　調査の概要

１．調査目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
２．実施期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
３．対象者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
４．抽出方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
５．調査方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
６．調査内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１～２
　（１）回答者の属性調査・・・・・・・・・・・・・１
　（２）玉村町についての意識調査・・・・・・・・・２
　（３）重要度・満足度調査・・・・・・・・・・・・２

Ⅱ　調査結果

１．アンケート回収結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
２．属性調査[Ⅰ－６－(1)]結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３～５
３．玉村町についての意識調査[Ⅰ－６－(2)]結果・・・・・・・・・・・・・５～８
４．重要度・満足度調査[Ⅰ－６－(3)]結果・・・・・・・・・・・・・・・９～１５
　（１）調査内容及び基準・・・・・・・・・・・・・・・９
　（２）「重要度」調査結果・・・・・・・・・・・・・・１０～１１
　（３）「満足度」調査結果・・・・・・・・・・・・・・１２～１３
　（４）「若い世代」と「高齢世代」の比較集計結果・・・１４～１５

Ⅲ　重要度と満足度の分布状況（散布図）

１．散布図の見方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
２．散布図結果　令和８年度と令和５年度の比較・・・・・・・・・・・・１８～１９
３．散布図結果　「若い世代」と「高齢世代」の比較・・・・・・・・・・２０～２１

町民の重要度・満足度調査　結果報告書

Ⅰ　調査の概要

１．調査目的

第６次玉村町総合計画で掲げるまちづくりの成果・効果を確認するため、本調査により町民の皆さまに町の取り組みの「重要度」「満足度」をお聞きし、その結果に基づき施策の見直しを図り、町民の皆さまに満足していただける行政サービスの実現を図ることを目的として本調査を実施しました。

２．実施期間

令和８年７月１日（水）～令和８年７月３１日（金）

３．対象者

１，０００名（令和８年６月１５日時点の住民基本台帳より無作為抽出）

４．抽出方法

男女、年齢等の属性を考慮し、外国人を除く満１８歳以上の町民の方

５．調査方法

郵送配布・郵送又はインターネットによる回収

６．調査内容

（１）回答者の属性調査

調査票の設問構成は次のとおり

（1）お住まいの地区は？	1．上陽地区（上福島・樋越・飯塚・藤川） 2．北部地区（南玉・福島・斉田・板井） 3．中央地区（上茂木・上飯島・上新田・下新田・与六分・南福島） 4．南部地区（八幡原・宇貫・上之手・角渕・後箇・下茂木） 5．芝根地区（川井・飯倉・五料・小泉・下之宮・箱石）
（2）性別は？	1．男性　　2．女性　　3．答えたくない
（3）年齢は？	1．10歳代　　2．20歳代　　3．30歳代　　4．40歳代 5．50歳代　　6．60歳代　　7．70歳以上
（4）ご職業は？	1．勤めている（常勤）　　2．勤めている（パート、アルバイト） 3．自営（農業、商工業など）　4．主婦（夫）　5．学生　6．無職
（5）家族構成は？	1．単身世帯　　2．夫婦のみの世帯　　3．2世代家族（親と子の世帯） 4．3世代家族（親と子と孫の世帯）　　5．その他
（6）玉村町での居住年数は？	1．1年未満　　2．1年以上～5年未満　　3．5年以上～10年未満 4．10年以上～20年未満　　5．20年以上～30年未満　　6．30年以上

（２）玉村町についての意識調査

調査票の設問構成は次のとおり

（1）玉村町に愛着を感じますか？	1．感じる　2．やや感じる　3．どちらともいえない 4．あまり感じない　5．感じない
（2）玉村町は住みよいと思いますか？	1．住みよい　2．まあまあ住みよい　3．どちらともいえない 4．やや住みにくい　5．住みにくい
（3）今後も玉村町に住み続けたいと思いますか？	1．ずっと住み続けたい　2．当分は住みたい　3．いずれ転出したい 4．すぐにでも転出したい
（4）玉村町の情報を得ている手段は何ですか？※複数回答可	1．広報たまむら　2．町ホームページ　3．メルたま 4．公式LINE　5．SNS（X･Instagram･facebookなど）6．ラヂオななみ 7．群馬テレビ「市町村情報」　8．各種フリーペーパー　9．新聞
（5）コニュニティFM「ラジオななみ」を聴く頻度はどれくらいですか？	1．ほぼ毎日　2．週に1～数回程度　3．月に1～数回程度 4．年に1～数回程度　5．聴いてない

（３）重要度・満足度調査

町の取り組み３０項目に対する重要度・満足度を６段階で評価

設　問	項　　目	概　　要
問１	保育所・幼稚園・児童館	子育て支援、子育て情報の提供、子どもの活動の場づくり
問２	高齢者福祉	介護予防、認知症予防、介護者支援、地域包括支援センター
問３	障害者福祉	居住・施設サービス、医療費助成、生活支援、就業支援
問４	保健・健診	各種健診、健康づくり、健康増進事業、母子保健事業、食育
問５	地域医療	産科・小児科診療、精神科診療、休日・夜間診療、災害・感染症発生時の体制
問６	小・中学校	学校教育の充実、開かれた学校づくり、教育環境の整備
問７	生涯学習	生涯学習環境の充実、自主的な活動に対する支援
問８	文化財・郷土芸能	埋蔵文化財の保護・活用、郷土芸能や伝統技術の保存・伝承
問９	町営文化施設	文化センター、図書館、公民館、歴史資料館など
問１０	町営スポーツ施設	社会体育館、海洋センター、サッカー場、野球場など
問１１	公園・緑地	北部公園、総合運動公園、東部スポーツ広場、水辺の森など
問１２	ごみ処理	ごみの分別収集、リサイクルの推進、クリーンセンター
問１３	防災	ハザードマップ、避難所、災害時の情報伝達、耐震化
問１４	消防・防犯・交通安全	消防署、消防団、防犯活動、交通安全施設（カーブミラー、道路照明）
問１５	商業振興	地域商業の活性化、魅力ある商業施設の形成
問１６	消費生活	消費生活センター、消費者意識の啓発、情報提供
問１７	観光	観光振興、魅力あるイベントの開催、特産品づくり
問１８	移住・定住	住環境の整備、シティセールス、移住希望者への情報発信
問１９	町営住宅	低所得者や高齢者などに向けた良質な住宅の提供、維持管理
問２０	道路	幹線道路や身近な生活道路の整備、歩行者空間の整備
問２１	公共交通	路線バス、デマンド乗合タクシー「たまGO」、タクシー券定期補助などの移動支援
問２２	上水道	おいしく安全で安定的な水道水の供給
問２３	下水道	快適な生活のための公共下水道の整備
問２４	住民自治のまちづくり	住民参加の促進、協働によるまちづくりの推進
問２５	人権・男女共同参画	人権意識の普及・啓発、男女共同参画の推進
問２６	広報	広報たまむら、ホームページ、ＦＭ放送などでの情報提供
問２７	広聴	愛町箱、意見メール、ハガキなどの活用
問２８	議会	開かれた議会づくり（傍聴、議会広報、ホームページ）、陳情・請願
問２９	開館時間、休館日	公共施設の利用可能時間帯や休館日
問３０	窓口サービス	役場、各施設における窓口応対、電話応対

Ⅱ　調査結果

１．アンケート回収結果

（１）配布数　　１，０００枚

（２）回答数　　４７１件　［紙回答２７１件／インターネット回答２００件］

（３）回答率　　４７．１％　［471 人／1,000 人］

［年代別回答率］

年　代	配布数	回答数	回答率
10歳代	18	3	16.7%
20歳代	109	31	28.4%
30歳代	134	53	39.6%
40歳代	153	55	35.9%
50歳代	201	96	47.8%
60歳代	193	113	58.5%
70歳以上	192	120	62.5%
不明（無回答）			
合　計	**1,000**	**471**	**47.1%**

［地区別回答率］

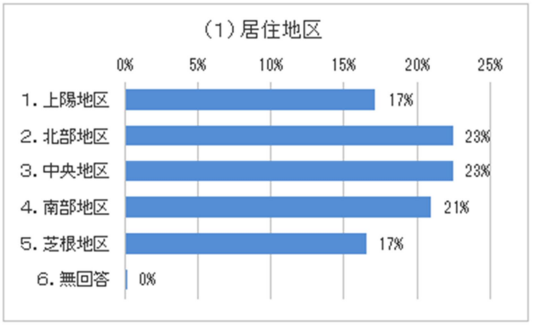
地　区	配布数	回答数	回答率
上陽地区（上福島・樋越・飯塚・藤川）	162	81	50.0%
北部地区（南玉・福島・斎田・板井）	264	106	40.2%
中央地区（上茂木・上飯島・上新田・下新田・与六分・南福島）	204	106	52.0%
南部地区（八幡原・宇貫・上之手・角渕・後箇・下茂木）	211	99	46.9%
芝根地区（川井・飯倉・五料・小泉・下之宮・箱石）	159	78	49.1%
不明（無回答）		1	
合　計	**1,000**	**471**	**47.1%**

２．属性調査［Ｉ－６－（１）］結果

回答者 471 人の属性別の件数及び構成割合を示します。

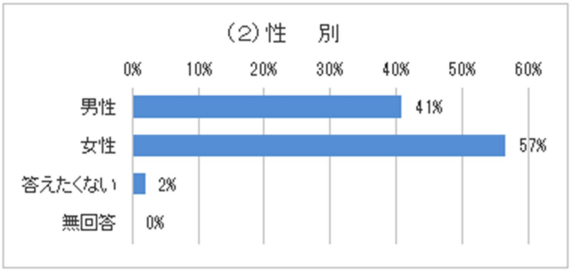
（１）居住地区

地区	回答者数	割合
1. 上陽地区	81	17%
2. 北部地区	106	23%
3. 中央地区	106	23%
4. 南部地区	99	21%
5. 芝根地区	78	17%
6. 無回答	1	0%
合計	471	100%



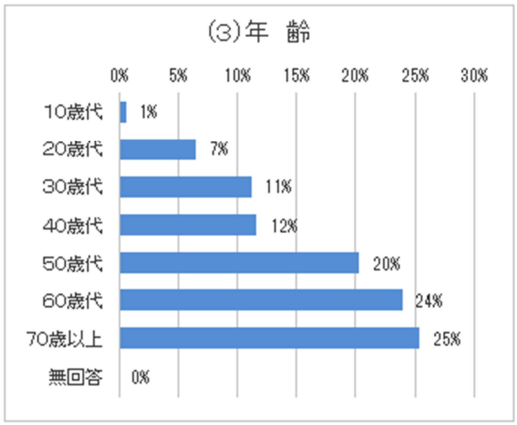
（２）性　別

性別	回答者数	割合
男性	193	41%
女性	267	57%
答えたくない	10	2%
無回答	1	0%
合計	471	100%



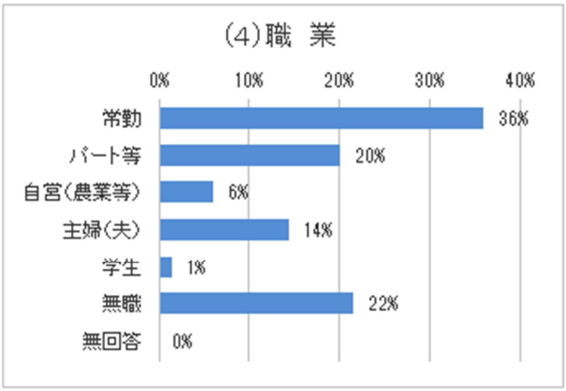
（３）年　齢

年齢	回答者数	割合
10歳代	3	1%
20歳代	31	7%
30歳代	53	11%
40歳代	55	12%
50歳代	96	20%
60歳代	113	24%
70歳以上	120	25%
無回答	0	0%
合計	471	100%



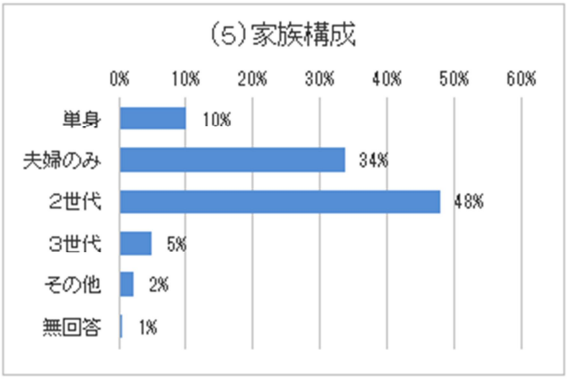
（４）職　業

職業	回答者数	割合
常勤	170	36%
パート等	95	20%
自営（農業等）	29	6%
主婦（夫）	68	14%
学生	7	1%
無職	102	22%
無回答	0	0%
合計	471	100%



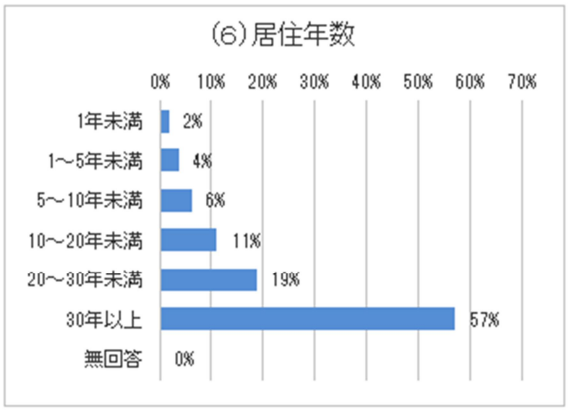
（５）家族構成

構成	回答者数	割合
単身	48	10%
夫婦のみ	159	34%
2世代	226	48%
3世代	24	5%
その他	11	2%
無回答	3	1%
合計	471	100%



（６）居住年数

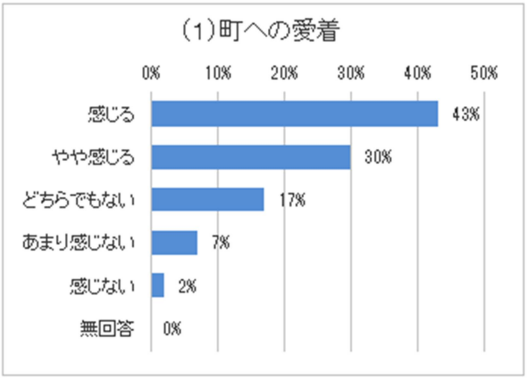
定住年数	回答者数	割合
1年未満	9	2%
1～5年未満	18	4%
5～10年未満	30	6%
10～20年未満	53	11%
20～30年未満	89	19%
30年以上	270	57%
無回答	2	0%
合計	471	100%

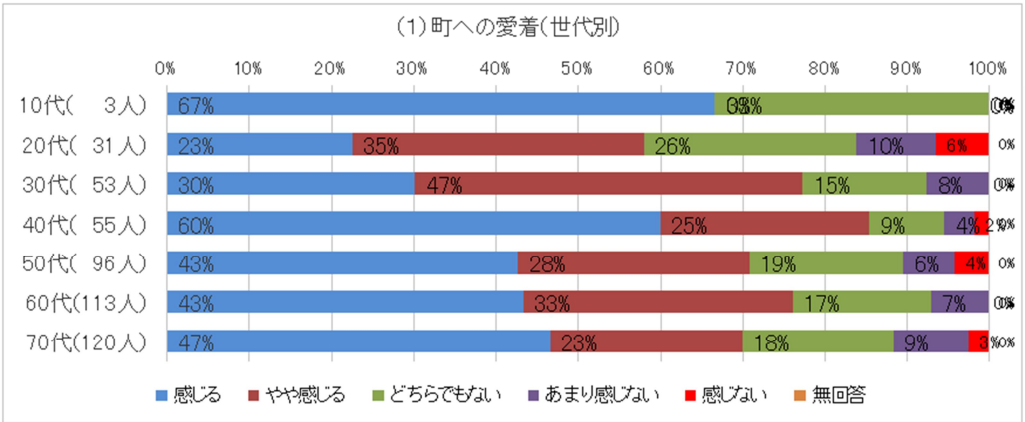


３．玉村町についての意識調査［Ⅰ－６－（２）］結果

（１）玉村町に愛着を感じますか？

意識	回答者数	割合
感じる	204	43%
やや感じる	142	30%
どちらでもない	81	17%
あまり感じない	34	7%
感じない	10	2%
無回答	0	0%
合計	471	100%



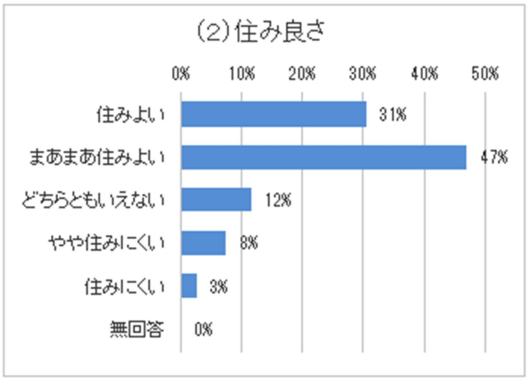


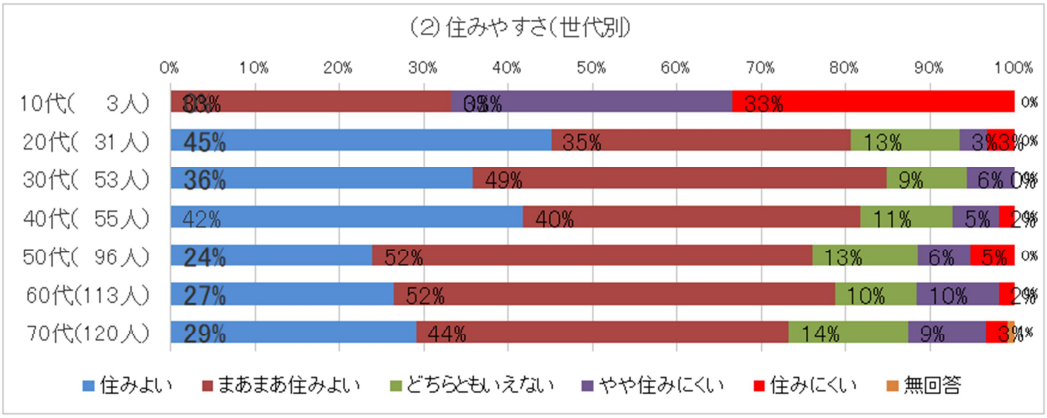
コメント：

町への愛着を「感じる」「やや感じる」と回答した人の合計が 73%となり、愛着を感じている人の割合が高い結果となりました。世代別では、10 代と 20 代を除く全ての世代で、愛着を「感じる」と回答した割合が 7 割を超える結果となりました。

（２） 玉村町は住みよいと思いますか？

意識	回答者数	割合
住みよい	144	31%
まあまあ住みよい	222	47%
どちらともいえない	55	12%
やや住みにくい	36	8%
住みにくい	13	3%
無回答	1	0%
合計	471	100%



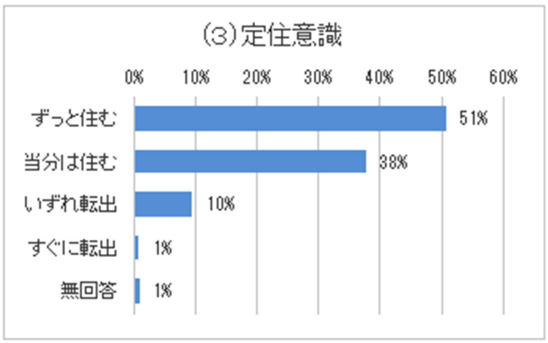


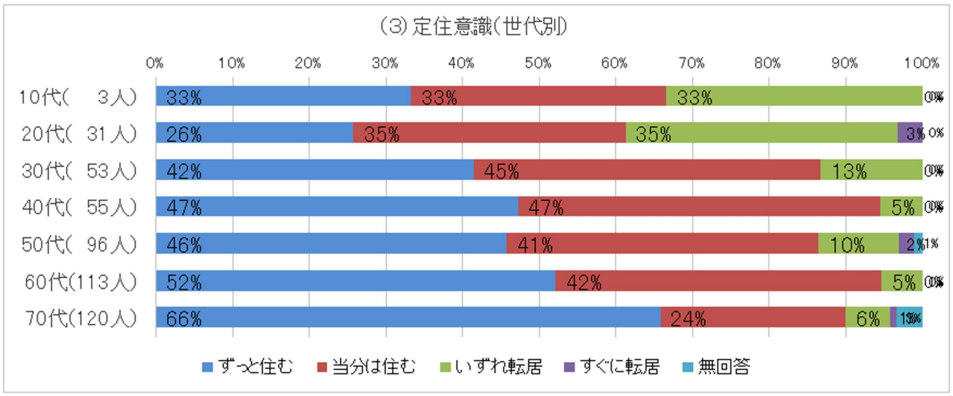
コメント：

町の住み心地については、「まあまあ住みよい」と感じている人が 47%となり、最も多い結果となりました。また、「やや住みにくい」「住みにくい」とした回答が合わせて約 1 割ありました。世代別では、20 代から 40 代で「住みよい」と感じている人の割合が高い結果となりました。

（３）今後も玉村町に住み続けたいと思いますか？

意識	回答者数	割合
ずっと住む	239	51%
当分は住む	178	38%
いずれ転出	45	10%
すぐに転出	4	1%
無回答	5	1%
合計	471	100%



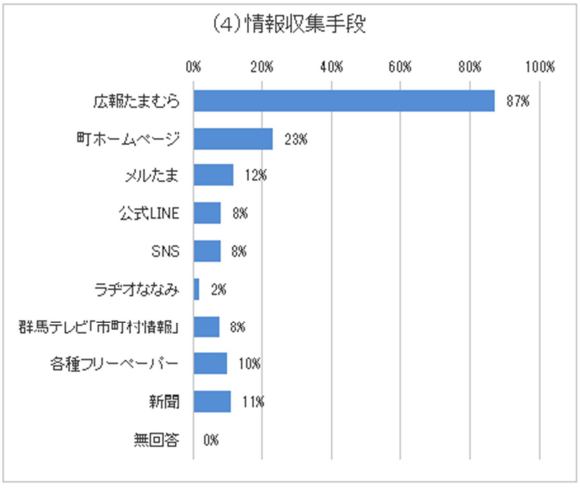


コメント：

「ずっと住む」「当分は住む」を合わせて 89%の人が引き続き玉村町に住み続けたいとの結果となりました。世代別で見ると、10 代と 20 代の若い世代で「いずれ転出」「すぐに転出」と回答した人の割合が 3 割を超える結果となりました。

（４）玉村町の情報を得ている手段は何ですか？（※複数回答可）

情報収集	選択者数	回答者数	割合
広報たまむら	412	471	87%
町ホームページ	110	471	23%
メルたま	55	471	12%
公式LINE	39	471	8%
SNS	38	471	8%
ラヂオななみ	10	471	2%
群馬テレビ「市町村情報」	36	471	8%
各種フリーペーパー	47	471	10%
新聞	52	471	11%
無回答	0	471	0%
合計	799	471	



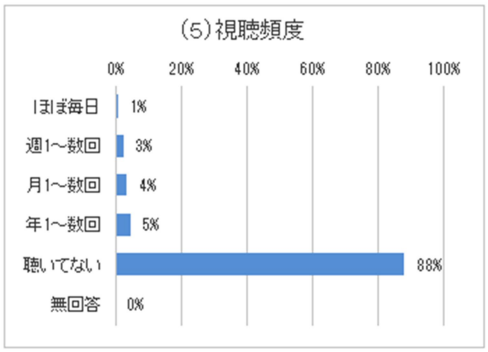
情報収集	10代（3人）	20代（31人）	30代（53人）	40代（55人）	50代（96人）	60代（113人）	70代（120人）
1.広報たまむら	33%	48%	81%	84%	91%	90%	98%
2.町ホームページ	0%	23%	26%	24%	19%	26%	21%
3.メルたま	0%	3%	11%	15%	13%	13%	11%
4.公式LINE	33%	3%	19%	18%	5%	7%	3%
5.SNS	33%	23%	15%	15%	11%	2%	1%
6.ラヂオななみ	0%	0%	0%	4%	1%	2%	4%
7.群馬テレビ「市町村情報」	33%	3%	6%	2%	4%	7%	15%
8.各種フリーペーパー	0%	6%	6%	15%	13%	16%	3%
9.新聞	0%	6%	8%	4%	5%	13%	20%

コメント：

町に関する情報を入手する手段について複数回答可として聞いたところ、「広報たまむら」が最も多く、他の選択肢を大きく上回る結果となりました。「広報たまむら」に次ぐ選択肢の中では「町ホームページ」が最も多い結果となりました。世代別では、10 代と 20 代で「広報たまむら」を選択した割合が他の世代より低い結果となりました。また、世代が上がるにつれて、公式 LINE や SNS の割合が下がり、各種フリーペーパーや新聞の割合が上がる結果となりました。

（５）コミュニティＦＭ「ラジオななみ」を聴く頻度はどれくらいですか？

視聴頻度	回答者数	割合
ほぼ毎日	4	1%
週1～数回	12	3%
月1～数回	17	4%
年1～数回	22	5%
聴いてない	416	88%
無回答	0	0%
合計	471	100%



視聴頻度	10代（3人）	20代（31人）	30代（53人）	40代（55人）	50代（96人）	60代（113人）	70代（120人）
ほぼ毎日	0%	0%	0%	2%	0%	2%	1%
週1～数回	0%	0%	0%	2%	1%	4%	5%
月1～数回	0%	3%	2%	0%	1%	2%	10%
年1～数回	0%	0%	4%	2%	5%	7%	5%
聴いてない	100%	97%	94%	95%	93%	86%	79%
無回答	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

コメント：

ラヂオななみを「聴いていない」と回答した人が 88%となり、最も多い結果となりました。世代別では、60 代（16 人/113 人）と 70 代（25 人/120 人）で、他の世代に比べて聴いている人の割合が高い結果となりました。

４．重要度・満足度調査[Ｉ－６－（３）]結果

（１）調査内容及び基準

（ア）取り組みに関する調査内容

町の施策３０項目の「重要度」と「満足度」について、どのように感じているかを選択形式で調査しました。(※設問はＰ２参照)

（イ）評価基準

３０項目の設問について、「重要度」と「満足度」を以下の基準で評価してもらいました。

評価点	6	5	4	3	2	1	0
重要度	とても重要	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	全く重要でない	わからない
満足度	とても満足	満足	やや満足	やや不満	不満	とても不満	わからない

（ウ）集計の定義と計算式

① 各項目の重要度の平均値。計算式は以下のとおり。

$$\text{重要度の平均値} = \frac{\text{「とても重要」}\times 6\text{点} \quad \text{「重要」}\times 5\text{点} \quad \text{「やや重要」}\times 4\text{点} \quad \text{「あまり重要でない」}\times 3\text{点} \quad \text{「重要でない」}\times 2\text{点} \quad \text{「全く重要でない」}1\text{点}}{\text{回答者数} - (\text{「わからない」} + \text{無回答})}$$

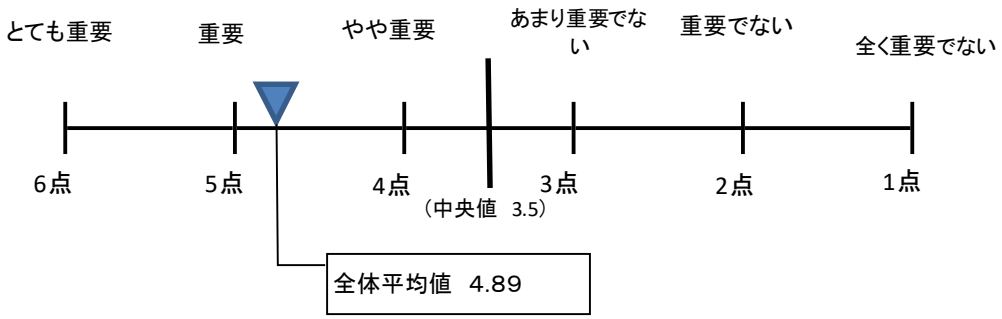
② 各項目の満足度の平均値。計算式は以下のとおり。

$$\text{満足度の平均値} = \frac{\text{「とても満足」}\times 6\text{点} \quad \text{「満足」}\times 5\text{点} \quad \text{「やや満足」}\times 4\text{点} \quad \text{「やや不満」}\times 3\text{点} \quad \text{「不満」}\times 2\text{点} \quad \text{「とても不満」}1\text{点}}{\text{回答者数} - (\text{「わからない」} + \text{無回答})}$$

（２）「重要度」調査結果

（ア）集計結果

各施策の重要度を点数化し、選択されたものの合計点数を回答者で割った平均値を集計し、前回、前々回調査の値と比較分析しました。



［今回調査と前回調査、前々回調査との比較表］

順位	設問No.	令和8年度	令和5年度	令和元年度	前回比較
1	問22 上水道	5.60	5.52	5.46	↑
2	問12 ごみ処理	5.52	5.37	5.37	↑
3	問23 下水道	5.46	5.30	5.27	↑
4	問13 防災	5.45	5.33	5.45	↑
5	問5 地域医療	5.40	5.26	5.23	↑
6	問14 消防・防犯・交通安全	5.38	5.25	5.26	↑
7	問20 道路	5.27	5.13	5.13	↑
8	問2 高齢者福祉	5.20	5.10	5.28	↑
9	問4 保健・健診	5.19	5.09	5.12	↑
10	問30 窓口サービス	5.14	5.03	4.99	↑
11	問3 障害者福祉	5.10	4.90	4.99	↑
12	問6 小中学校	5.09	4.97	5.08	↑
13	問1 保育所・幼稚園・児童館	5.02	4.88	4.99	↑
14	問15 商業振興	4.96	4.77	4.69	↑
15	**問21 公共交通**	**4.95**	4.63	4.69	↑
16	問11 公園・緑地	4.89	4.80	4.64	↑
17	問9 町営文化施設	4.75	4.68	4.61	↑
18	問26 広報	4.73	4.60	4.40	↑
19	問10 町営スポーツ施設	4.65	4.49	4.41	↑
20	**問28 議会**	**4.64**	4.33	4.28	↑
21	問7 生涯学習	4.57	4.45	4.40	↑
22	**問18 移住・定住**	**4.57**	4.68	4.51	↓
23	問16 消費生活	4.56	4.41	4.27	↑
24	問24 住民自治のまちづくり	4.49	4.33	4.29	↑
25	問19 町営住宅	4.48	4.44	4.30	↑
26	問29 開館時間、休館日	4.44	4.36	4.29	↑
27	問17 観光	4.42	4.29	4.15	↑
28	問8 文化財・郷土芸能	4.36	4.24	4.15	↑
29	問25 人権・男女共同参画	4.32	4.29	4.27	↑
30	問27 広聴	4.17	4.02	3.93	↑
全体平均値		**4.89**	**4.76**	**4.73**	↑

（イ）分析結果

（総　評）

・全ての施策において「やや重要」以上の結果となりました。

・全体平均値の推移を見ると、過去の調査から連続して町の施策に対する重要度が増しています。

（レポート）

重要度判定の分岐点（中央値）は「3.50」であるところ、全ての施策において「4 点 やや重要」以上の高い判定となっています。

全体平均値は「4.89」となり、前々回の「4.73」から連続して町の施策に対する重要度（期待度）が増している結果となりました。

施策別で見ると、「上水道」「ごみ処理」「下水道」「防災」の順で重要度が高い結果となりました。前回、前々回の調査と同様、暮らしに直結する施策の重要度が高い判定となっています。

前回調査と比較して、重要度が増した主な施策としては、「公共交通」（0.32 ﾎﾟｲﾝﾄ上昇）、「議会」（0.31 ﾎﾟｲﾝﾄ上昇）が挙げられます。

一方、「移住・定住」に関しては、前回調査と比較して、唯一重要度が下がる結果となりました。

重要度の高い施策（上位5位）

順位	R8年度	R5年度	R元年度
1	問22　上水道	問22　上水道	問22　上水道
2	問12　ごみ処理	問12　ごみ処理	問13　防災
3	問23　下水道	問13　防災	問12　ごみ処理
4	問13　防災	問23　下水道	問2　高齢者福祉
5	問5　地域医療	問5　地域医療	問23　下水道

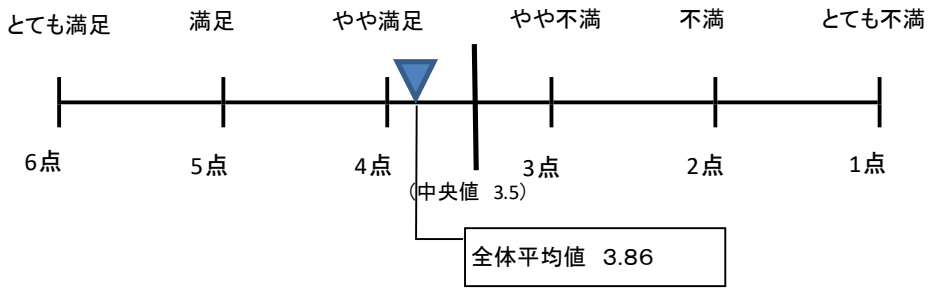
重要度の低い施策（下位5位）

順位	R8年度	R5年度	R元年度
30	問27　広聴	問27　広聴	問27　広聴
29	問25　人権・男女共同参画	問8　文化財・郷土芸能	問8　文化財・郷土芸能
28	問8　文化財・郷土芸能	問17　観光	問17　観光
27	問17　観光	問25　人権・男女共同参画	問16　消費生活
26	問29　開館時間、休館日	問24　住民自治のまちづくり	問25　人権・男女共同参画

（３）「満足度」調査結果

（ア）集計結果

各施策の満足度を点数化し、選択されたものの合計点数を回答者で割った平均値を集計し、前回、前々回調査の値と比較分析しました。



［今回調査と前回調査、前々回調査との比較表］

順位	設問No.	令和8年度	令和5年度	令和元年度	前回比較
1	問12 ごみ処理	4.45	4.39	4.22	↑
2	**問23 下水道**	**4.37**	4.20	4.00	↑
3	問1 保育所・幼稚園・児童館	4.23	4.17	4.07	↑
4	問4 保健・健診	4.21	4.21	4.11	—
5	問11 公園・緑地	4.21	4.28	4.13	↓
6	問9 町営文化施設	4.20	4.25	4.07	↓
7	問30 窓口サービス	4.17	4.10	3.89	↑
8	問26 広報	4.16	4.16	3.91	—
9	問22 上水道	4.15	4.16	4.10	↓
10	問10 町営スポーツ施設	4.10	4.10	3.85	—
11	問29 開館時間、休館日	4.05	4.00	3.77	↑
12	問6 小中学校	4.03	4.08	3.94	↓
13	問8 文化財・郷土芸能	4.02	4.02	4.02	—
14	**問13 防災**	**3.98**	3.77	3.24	↑
15	**問25 人権・男女共同参画**	**3.92**	3.69	3.67	↑
16	問2 高齢者福祉	3.88	3.89	3.63	↓
17	問24 住民自治のまちづくり	3.88	3.80	3.55	↑
18	問3 障害者福祉	3.87	3.90	3.64	↓
19	問7 生涯学習	3.86	3.88	3.84	↓
20	問14 消防・防犯・交通安全	3.73	3.77	3.49	↓
21	問28 議会	3.68	3.60	3.62	↑
22	問27 広聴	3.65	3.74	3.63	↓
23	問16 消費生活	3.61	3.63	3.40	↓
24	**問5 地域医療**	**3.52**	3.71	3.36	↓
25	問18 移住・定住	3.50	3.40	3.35	↑
26	問19 町営住宅	3.47	3.55	3.22	↓
27	問17 観光	3.32	3.32	3.09	—
28	**問20 道路**	**3.21**	3.34	3.13	↓
29	**問21 公共交通**	**3.14**	2.96	2.68	↑
30	問15 商業振興	3.12	3.08	2.95	↑
全体平均値		**3.86**	**3.84**	**3.65**	↑

（イ）分析結果

（総　評）

・全体平均値の推移を見ると、過去の調査から連続して町の施策に対する満足度が向上しています。

・前回調査と同様、「商業振興」「公共交通」「道路」についての満足度が低い結果となりました。

（レポート）

全体平均値は「3.86」となり、前々回の「3.65」から連続して町の施策に対する満足度が向上している結果となりました。

施策別で見ると、「ごみ処理」「下水道」「保育所・幼稚園・児童館」の順で満足度が高い結果となりました。「ごみ処理」については、重要度も高く（2 位）、満足度も高い（1 位）結果となり、町民におおむね満足いただけている施策といえます。

一方で、「商業振興」「公共交通」「道路」については、前回、前々回の調査と同様、町民の満足度が低い結果となりました。

前回調査と比較して、満足度が向上した主な施策としては、「人権・男女共同参画」（0.23 ﾎﾟｲﾝﾄ上昇）、「防災」（0.21 ﾎﾟｲﾝﾄ上昇）、「公共交通」（0.18 ﾎﾟｲﾝﾄ上昇）、「下水道」（0.17 ﾎﾟｲﾝﾄ上昇）が挙げられます。

前回調査時において、唯一満足度が 2 点台であった「公共交通」については、前回「2.96」から今回「3.14」となり、今回の調査で 2 点台の施策はなくなりました。

前回調査と比較して、満足度が低下した主な施策としては、「地域医療」（0.19 ﾎﾟｲﾝﾄ下降）、「道路」（0.13 ﾎﾟｲﾝﾄ下降）が挙げられます。特に、「地域医療」については、重要度で上位（5 位）に位置している施策であり、町の重要課題といえます。

満足度の高い施策（上位5位）

順位	R8年度	R5年度	R元年度
1	問12　ごみ処理	問12　ごみ処理	問12　ごみ処理
2	問23　下水道	問11　公園・緑地	問11　公園・緑地
3	問1　保育所・幼稚園・児童館	問9　町営文化施設	問4　保健・検診
4	問4　保健・検診	問4　保健・検診	問22　上水道
5	問11　公園・緑地	問23　下水道	問1　保育所・幼稚園・児童館

満足度の低い施策（下位5位）

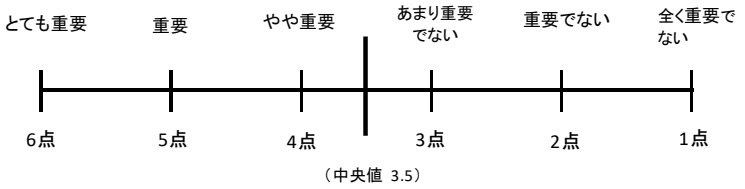
順位	R8年度	R5年度	R元年度
30	問15　商業振興	問21　公共交通	問21　公共交通
29	問21　公共交通	問15　商業振興	問15　商業振興
28	問20　道路	問17　観光	問17　観光
27	問17　観光	問20　道路	問20　道路
26	問19　町営住宅	問18　移住・定住	問19　町営住宅

（４）「若い世代」と「高齢世代」の比較集計結果

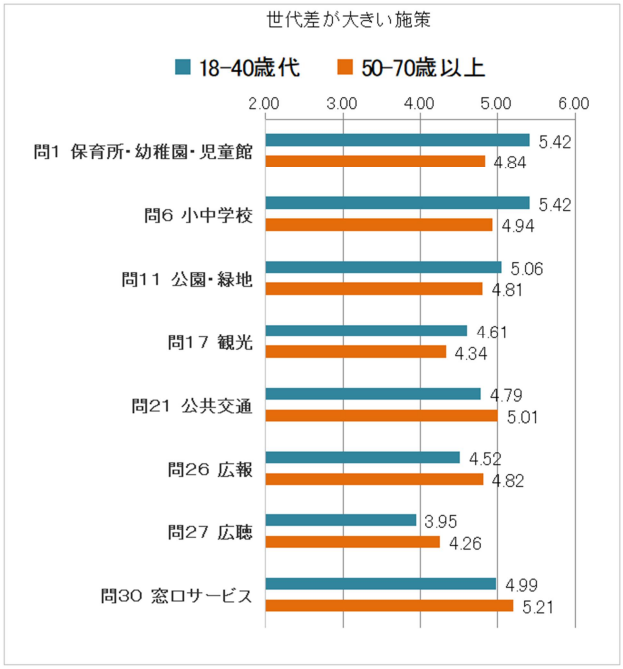
若い世代を１８歳-４０歳代、高齢世代を５０歳代-７０歳以上として、２つのグループに分けて集計を行い、世代間で重要度、満足度にどのような違いがあるのかを比較分析しました。

※[若い世代（18-40 歳代）１４２人／高齢世代（50-70 歳以上）３２９人]

（ア）[重要度（平均値）集計結果]



設　問	若い世代(a) 18-40歳代	高齢世代(b) 50-70歳以上	差 (a-b)
問1 保育所・幼稚園・児童館	5.42	4.84	**0.58**
問2 高齢者福祉	5.08	5.25	▲ 0.17
問3 障害者福祉	5.13	5.09	0.04
問4 保健・健診	5.22	5.18	0.04
問5 地域医療	5.48	5.37	0.11
問6 小中学校	5.42	4.94	**0.48**
問7 生涯学習	4.53	4.59	▲ 0.06
問8 文化財・郷土芸能	4.34	4.37	▲ 0.03
問9 町営文化施設	4.77	4.75	0.02
問10 町営スポーツ施設	4.74	4.61	0.13
問11 公園・緑地	5.06	4.81	**0.25**
問12 ごみ処理	5.43	5.56	▲ 0.13
問13 防災	5.50	5.44	0.06
問14 消防・防犯・交通安全	5.40	5.37	0.03
問15 商業振興	5.10	4.89	0.21
問16 消費生活	4.58	4.56	0.02
問17 観光	4.61	4.34	**0.27**
問18 移住・定住	4.72	4.51	0.21
問19 町営住宅	4.53	4.46	0.07
問20 道路	5.32	5.25	0.07
問21 公共交通	4.79	5.01	**▲ 0.22**
問22 上水道	5.58	5.61	▲ 0.03
問23 下水道	5.54	5.43	0.11
問24 住民自治のまちづくり	4.49	4.49	0.00
問25 人権・男女共同参画	4.23	4.35	▲ 0.12
問26 広報	4.52	4.82	**▲ 0.30**
問27 広聴	3.95	4.26	**▲ 0.31**
問28 議会	4.63	4.64	▲ 0.01
問29 開館時間、休館日	4.53	4.41	0.12
問30 窓口サービス	4.99	5.21	**▲ 0.22**
全体平均値	4.92	4.88	0.04

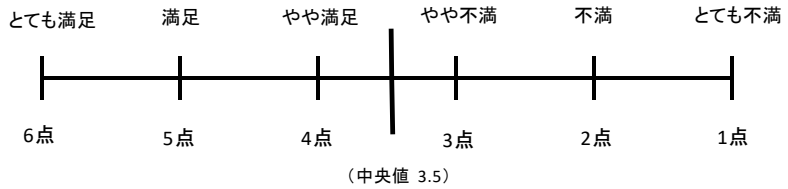


（レポート）

若い世代では、**青枠**の「保育所・幼稚園・児童館」「小・中学校」「公園・緑地」「観光」等の重要度が高齢世代より高く、高齢世代では、**赤枠**の「公共交通」「広報」「広聴」「窓口サービス」等の重要度が若い世代より高い結果となりました。

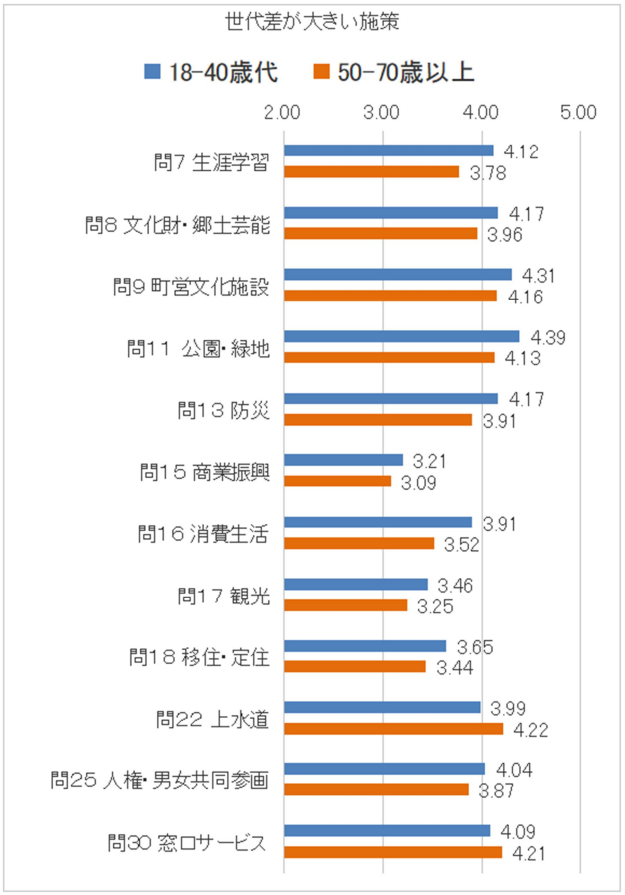
世代間で差が最も大きかった施策は「保育所・幼稚園・児童館」（0.58）でした。

（イ）［満足度（平均値）集計結果］



（中央値 3.5）

設　問	若い世代(a) 18-40歳代	高齢世代(b) 50-70歳以上	差 (a-b)
問1 保育所・幼稚園・児童館	4.21	4.24	▲ 0.03
問2 高齢者福祉	3.85	3.89	▲ 0.04
問3 障害者福祉	3.82	3.88	▲ 0.06
問4 保健・健診	4.24	4.20	0.04
問5 地域医療	3.50	3.53	▲ 0.03
問6 小中学校	4.03	4.03	0.00
問7 生涯学習	4.12	3.78	**0.34**
問8 文化財・郷土芸能	4.17	3.96	**0.21**
問9 町営文化施設	4.31	4.16	**0.15**
問10 町営スポーツ施設	4.13	4.09	0.04
問11 公園・緑地	4.39	4.13	**0.26**
問12 ごみ処理	4.43	4.45	▲ 0.02
問13 防災	4.17	3.91	**0.26**
問14 消防・防犯・交通安全	3.74	3.73	0.01
問15 商業振興	3.21	3.09	**0.12**
問16 消費生活	3.91	3.52	**0.39**
問17 観光	3.46	3.25	**0.21**
問18 移住・定住	3.65	3.44	**0.21**
問19 町営住宅	3.51	3.46	0.05
問20 道路	3.28	3.18	0.10
問21 公共交通	3.10	3.15	▲ 0.05
問22 上水道	3.99	4.22	▲ **0.23**
問23 下水道	4.37	4.36	0.01
問24 住民自治のまちづくり	3.81	3.91	▲ 0.10
問25 人権・男女共同参画	4.04	3.87	**0.17**
問26 広報	4.21	4.14	0.07
問27 広聴	3.62	3.66	▲ 0.04
問28 議会	3.74	3.66	0.08
問29 開館時間、休館日	4.12	4.01	0.11
問30 窓口サービス	4.09	4.21	▲ **0.12**
全体平均値	3.91	3.84	0.07



（レポート）

若い世代では、**青枠**の「上水道」「窓口サービス」等の満足度が高齢世代より低く、高齢世代では、**赤枠**の「生涯学習」「文化財・郷土芸能」「町営文化施設」等の満足度が若い世代より低い結果となりました。

世代間で差が最も大きかった施策は「消費生活」（0.39）でした。

全体平均値で比較すると、若い世代に比べて高齢世代の方が満足度がやや低い結果となりました。

Ⅲ　重要度と満足度の分布状況（散布図）

１．散布図の見方

重要度を縦軸、満足度を横軸とし各施策の分布状況を示します。

各施策が他の施策との関係において、どのような位置づけにあるのかを把握するため、各施策の重要度・満足度について、それぞれの平均値を基準としてグラフを４分割することにより、各施策を４つの領域に分類しています。

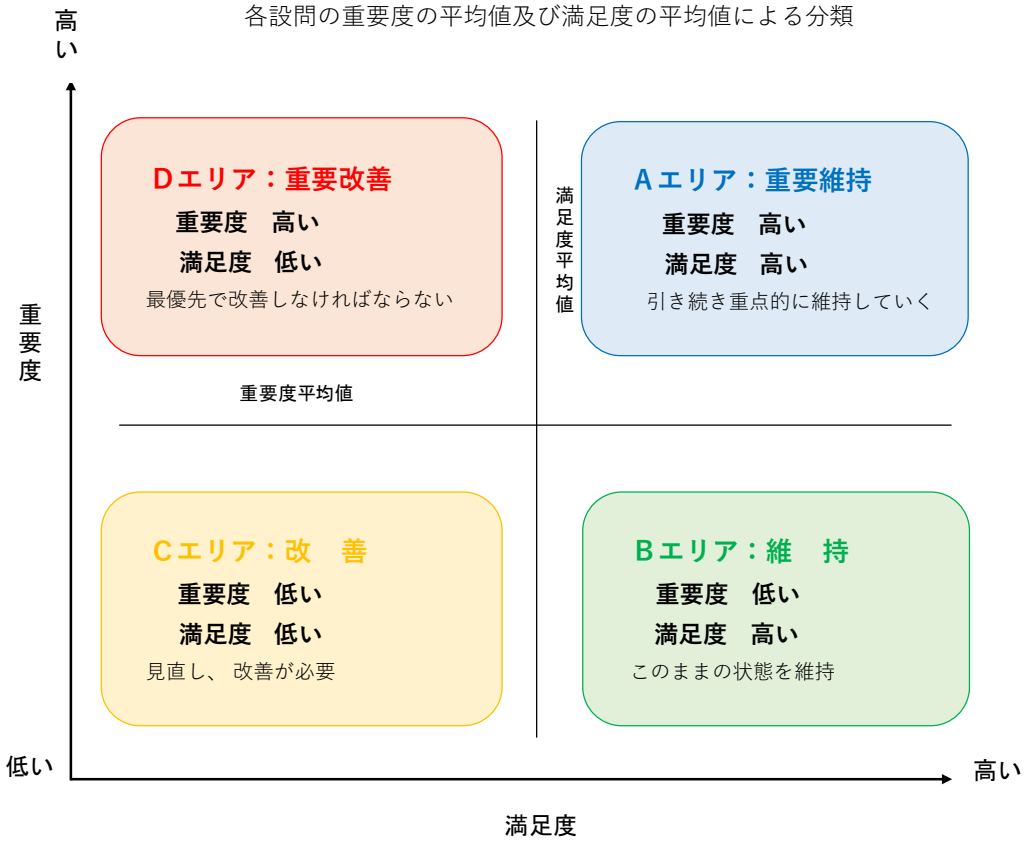
（領　　域）

Ａエリア：重要維持・・重要度も満足度も高い施策
町民の満足度は高いが、重要な施策のため重点的に維持する領域

Ｂエリア：維　　持・・重要度が低く満足度が高い施策
町民の満足度が高いため、今の施策を維持する領域

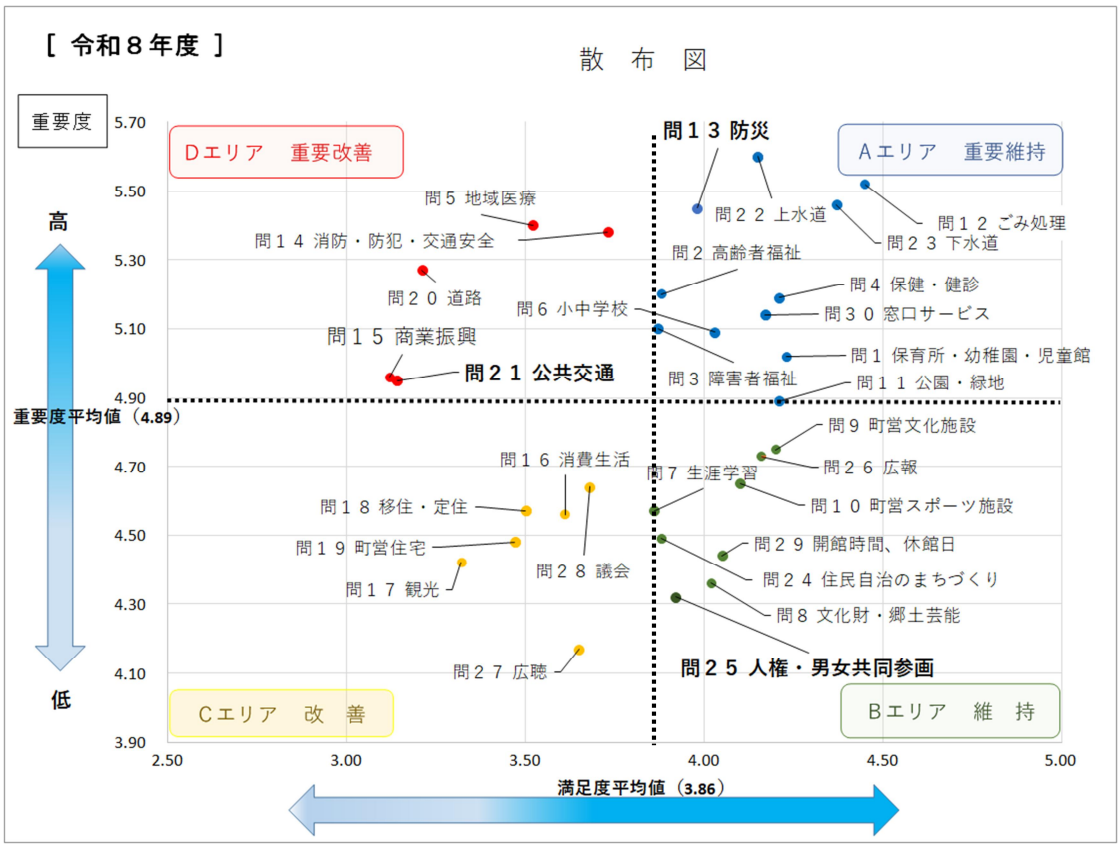
Ｃエリア：改　　善・・重要度も満足度も低い施策
町民の満足度を上げるため、施策の見直し、改善が必要な領域

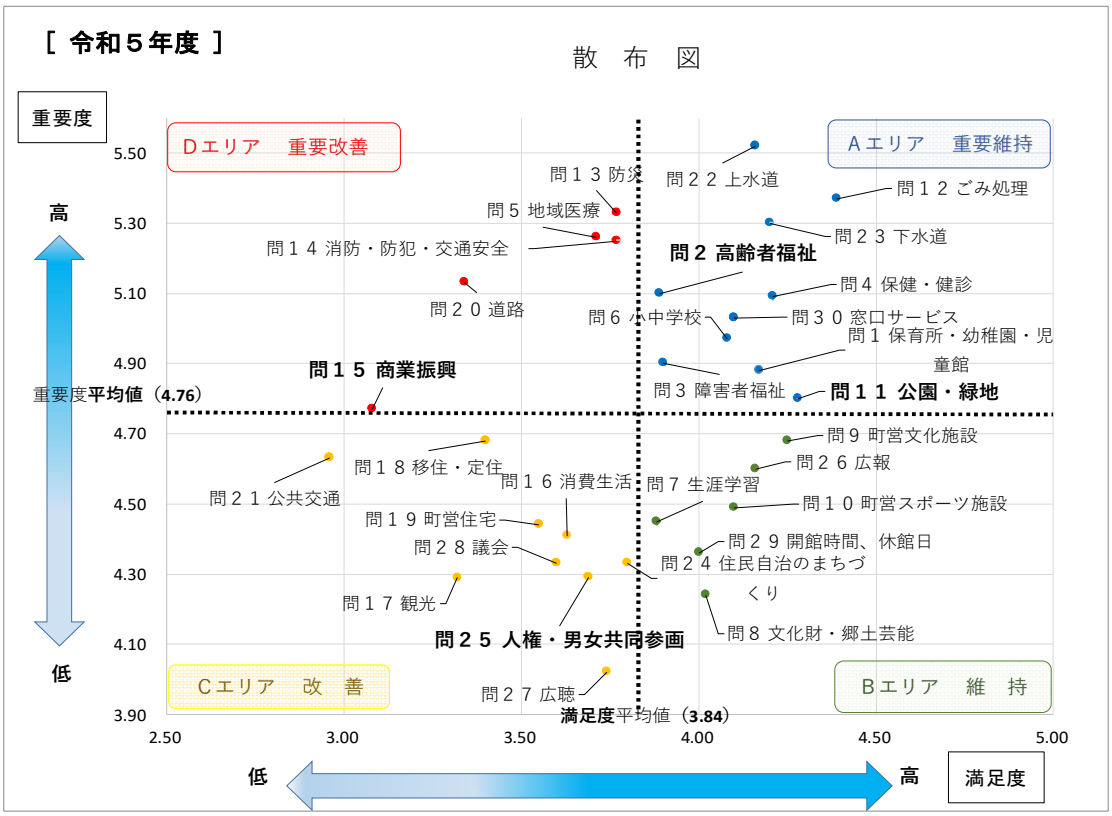
Ｄエリア：重要改善・・重要度が高く満足度が低い施策
重要度が高いため、最優先で改善が必要な領域



２．散布図結果　令和８年度と令和５年度の比較

重要度・満足度の平均値 散布図





分類エリアの推移（今回調査・前回調査・前々回調査）

設問項目	重要度 平均値 (R8)	満足度 平均値 (R8)	分類 (R8)	分類 (R5)	分類 (R1)
問１ 保育所・幼稚園・児童館	5.02	4.23	A	A	A
問２ 高齢者福祉	5.20	3.88	A	A	D
問３ 障害者福祉	5.10	3.87	A	A	A
問４ 保健・健診	5.19	4.21	A	A	A
問５ 地域医療	5.40	3.52	D	D	D
問６ 小中学校	5.09	4.03	A	A	A
問７ 生涯学習	4.57	3.86	B	B	B
問８ 文化財・郷土芸能	4.36	4.02	B	B	B
問９ 町営文化施設	4.75	4.20	B	B	B
問１０ 町営スポーツ施設	4.65	4.10	B	B	B
問１１ 公園・緑地	4.89	4.21	A	A	B
問１２ ごみ処理	5.52	4.45	A	A	A
問１３ 防災	5.45	3.98	A	D	D
問１４ 消防・防犯・交通安全	5.38	3.73	D	D	D
問１５ 商業振興	4.96	3.12	D	D	C
問１６ 消費生活	4.56	3.61	C	C	C
問１７ 観光	4.42	3.32	C	C	C
問１８ 移住・定住	4.57	3.50	C	C	C
問１９ 町営住宅	4.48	3.47	C	C	C
問２０ 道路	5.27	3.21	D	D	D
問２１ 公共交通	4.95	3.14	D	C	C
問２２ 上水道	5.60	4.15	A	A	A
問２３ 下水道	5.46	4.37	A	A	A
問２４ 住民自治のまちづくり	4.49	3.88	C	C	C
問２５ 人権・男女共同参画	4.32	3.92	B	C	B
問２６ 広報	4.73	4.16	B	B	B
問２７ 広聴	4.17	3.65	C	C	C
問２８ 議会	4.64	3.68	C	C	C
問２９ 開館時間、休館日	4.44	4.05	B	B	B
問３０ 窓口サービス	5.14	4.17	A	A	A
全項目の平均値	**4.89**	**3.86**	―	―	―

(レポート)

・今回調査(R8)と前回調査(R5)で分類領域が移動した施策

「問 13 防災」・・前回調査より満足度が上がり、「D 重要改善」から「A 重要維持」へ移動

「問 21 公共交通」・・前回調査より重要度が上がり、「C 改善」から「D 重要改善」へ移動

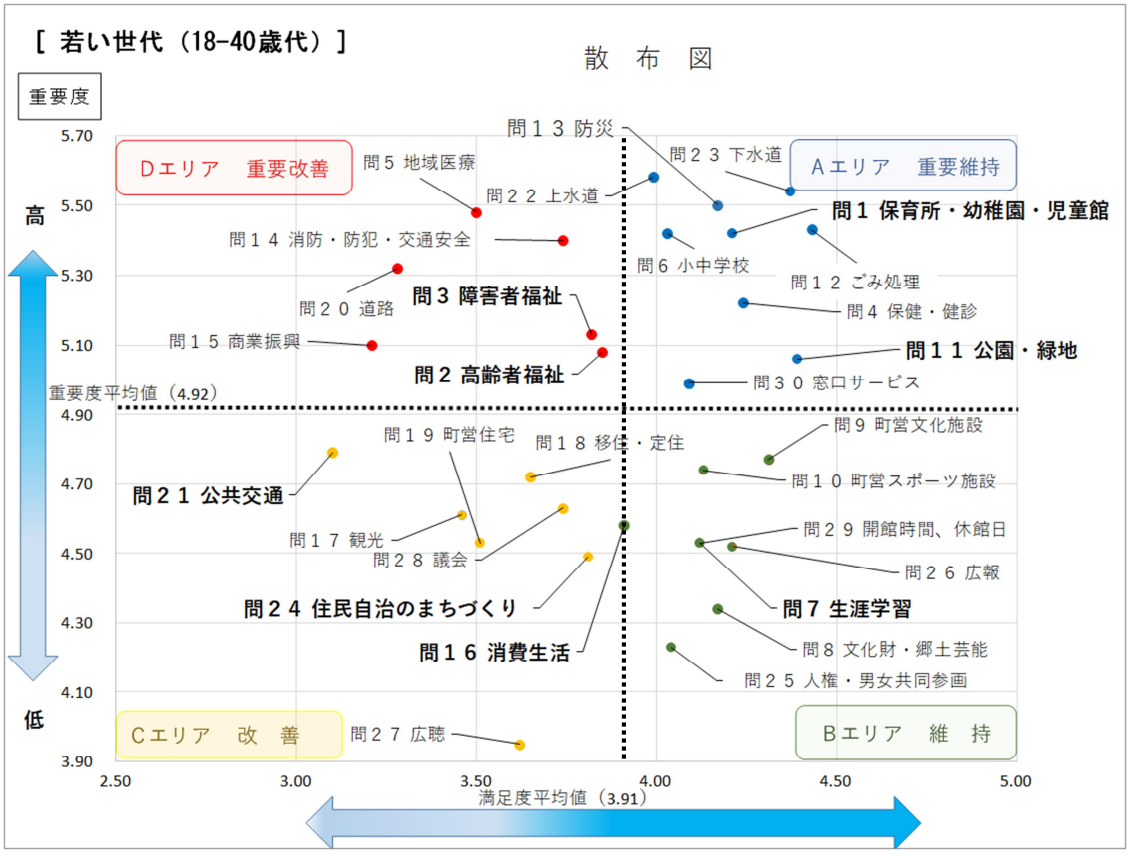
「問 25 人権・男女共同参画」・・前回調査より満足度が上がり、「C 改善」から「B 維持」へ移動

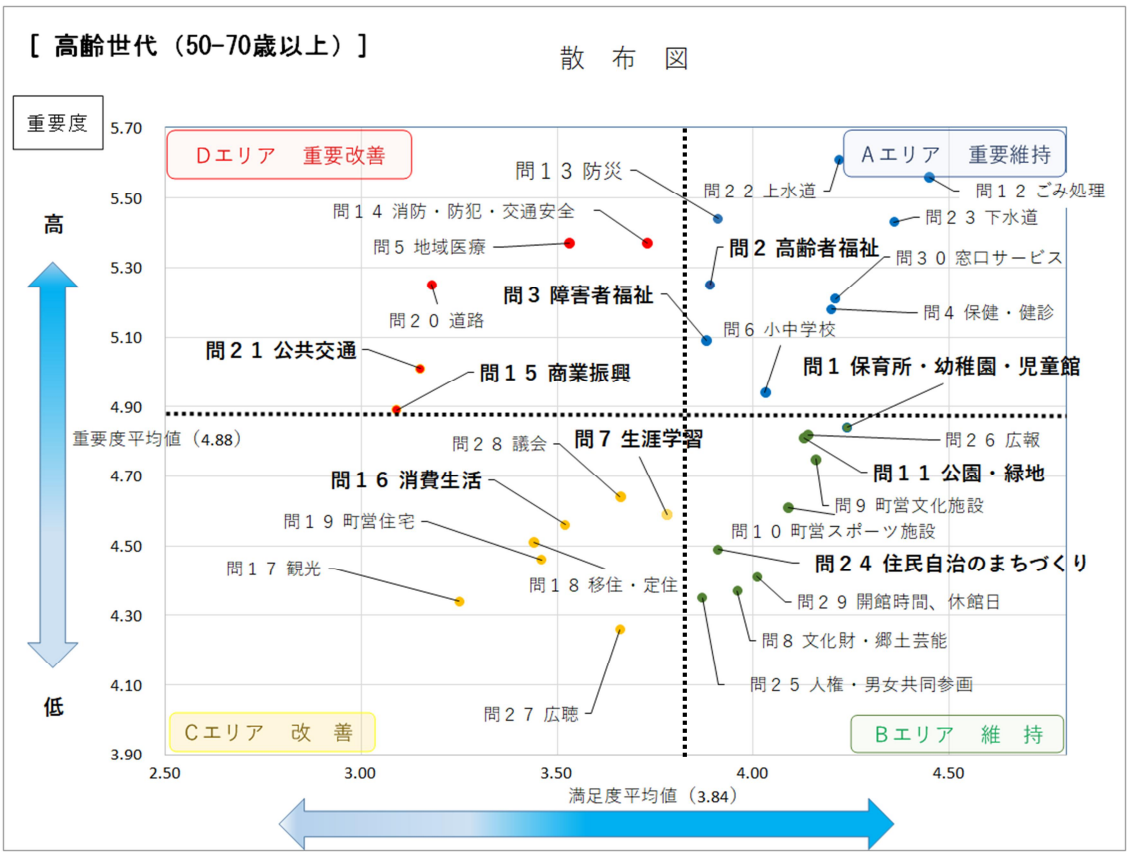
(結　果)

「地域医療」「消防・防犯・交通安全」「商業振興」「道路」「公共交通」の５施策については、最優先で改善が必要な「D 重要改善」の領域となりました。

「消費生活」「観光」「移住・定住」「町営住宅」「住民自治のまちづくり」「広聴」「議会」の７施策については、施策の見直しが必要な「C 改善」の領域となりました。

３．散布図結果　「若い世代」と「高齢世代」の比較





分類エリアの比較（若い世代・高齢世代）

設問項目	重要度（若い世代）	満足度（若い世代）	分類（R8）	重要度（高齢世代）	満足度（高齢世代）	分類（R8）
問１ 保育所・幼稚園・児童館	5.42	4.21	A	4.84	4.24	B
問２ 高齢者福祉	5.08	3.85	D	5.25	3.89	A
問３ 障害者福祉	5.13	3.82	D	5.09	3.88	A
問４ 保健・健診	5.22	4.24	A	5.18	4.20	A
問５ 地域医療	5.48	3.50	D	5.37	3.53	D
問６ 小中学校	5.42	4.03	A	4.94	4.03	A
問７ 生涯学習	4.53	4.12	B	4.59	3.78	C
問８ 文化財・郷土芸能	4.34	4.17	B	4.37	3.96	B
問９ 町営文化施設	4.77	4.31	B	4.75	4.16	B
問１０ 町営スポーツ施設	4.74	4.13	B	4.61	4.09	B
問１１ 公園・緑地	5.06	4.39	A	4.81	4.13	B
問１２ ごみ処理	5.43	4.43	A	5.56	4.45	A
問１３ 防災	5.50	4.17	A	5.44	3.91	A
問１４ 消防・防犯・交通安全	5.40	3.74	D	5.37	3.73	D
問１５ 商業振興	5.10	3.21	D	4.89	3.09	D
問１６ 消費生活	4.58	3.91	B	4.56	3.52	C
問１７ 観光	4.61	3.46	C	4.34	3.25	C
問１８ 移住・定住	4.72	3.65	C	4.51	3.44	C
問１９ 町営住宅	4.53	3.51	C	4.46	3.46	C
問２０ 道路	5.32	3.28	D	5.25	3.18	D
問２１ 公共交通	4.79	3.10	C	5.01	3.15	D
問２２ 上水道	5.58	3.99	A	5.61	4.22	A
問２３ 下水道	5.54	4.37	A	5.43	4.36	A
問２４ 住民自治のまちづくり	4.49	3.81	C	4.49	3.91	B
問２５ 人権・男女共同参画	4.23	4.04	B	4.35	3.87	B
問２６ 広報	4.52	4.21	B	4.82	4.14	B
問２７ 広聴	3.95	3.62	C	4.26	3.66	C
問２８ 議会	4.63	3.74	C	4.64	3.66	C
問２９ 開館時間、休館日	4.53	4.12	B	4.41	4.01	B
問３０ 窓口サービス	4.99	4.09	A	5.21	4.21	A
全項目の平均値	**4.92**	**3.91**	**ー**	**4.88**	**3.84**	**ー**

（レポート）

・若い世代と高齢世代で分類領域が分かれた施策

「問１ 保育所・幼稚園・児童館」・・若い世代は高齢世代より重要度が高い

「問２ 高齢者福祉」・・若い世代は高齢世代より満足度が低い

「問３ 障害者福祉」・・若い世代は高齢世代より満足度が低い

「問７ 生涯学習」・・高齢世代は若い世代より満足度が低い

「問11 公園・緑地」・・若い世代は高齢世代より重要度が高い

「問16 消費生活」・・高齢世代は若い世代より満足度が低い

「問21 公共交通」・・高齢世代は若い世代より重要度が高い

「問24 住民自治のまちづくり」・・若い世代は高齢世代より満足度が低い

（結　果）

主にライフステージに関連する施策について、重要度や満足度に差が出る結果となりました。